

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 3 月 16 日 (2006.3.16)

【公開番号】特開 2000-217999 (P2000-217999A)
 【公開日】平成 12 年 8 月 8 日 (2000.8.8)
 【出願番号】特願 平 11-19131
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 1 月 27 日 (2006.1.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の図柄からなる図柄列を所定の変動開始条件成立に応じて変動表示した後に停止図柄を表示する図柄表示手段と、前記停止図柄が特定図柄である場合に遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機において

前記変動開始条件成立時から前記図柄表示手段における停止図柄の表示までの第 1 サイクル中の少なくとも一時期に遊技機において行われる第 1 演出と、その後の前記変動開始条件成立時から前記図柄表示手段における停止図柄の表示までの第 2 サイクル中の少なくとも一時期に遊技機において行われる第 2 演出とが所定の規則性をもって行われたとき、前記第 2 サイクルにおいて前記停止図柄として特定図柄が表示される期待値を第 2 演出が行われない場合に比べて高めるように構成した遊技機。

【請求項 2】 複数の図柄からなる図柄列を所定の変動開始条件成立に応じて変動表示した後に停止図柄を表示する図柄表示手段と、前記停止図柄が特定図柄である場合に遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機において

前記変動開始条件成立時から前記図柄表示手段における停止図柄の表示までの第 1 サイクル中の少なくとも一時期に遊技機において行われる第 1 演出と、その後の前記変動開始条件成立時から前記図柄表示手段における停止図柄の表示までの第 2 サイクル中の少なくとも一時期に遊技機において行われる第 2 演出とが所定の規則性をもって行われたとき、前記第 2 サイクルにおいて前記停止図柄として特定図柄が表示される期待値を第 2 演出が行われない場合に比べて高めるように構成しておき、第 2 サイクルを行う際に第 1 サイクル時において既に第 1 演出が行われたか否かを判断し、第 1 サイクル時において第 1 演出が行われ且つ第 2 サイクルで前記停止図柄が特定図柄とされる場合には、第 2 サイクルにおいて第 2 演出が行われ易くする一方、第 1 サイクル時において第 1 演出が行われ且つ第 2 サイクルで前記停止図柄が特定図柄とされない場合には、第 2 サイクルにおいて第 2 演出が行われ難くするように制御する遊技機。

【請求項 3】 前記図柄列の変動開始条件は、少なくとも、図柄作動のための検出が行われる第 1 開始条件と、既に図柄表示手段において図柄変動中である場合にはその変動が終了したことを条件とする第 2 開始条件との両者を満たす条件である請求項 2 記載の遊技機。